

号外はインターネットの福島民報ホームページ (<https://www.minpo.jp/>) でもご覧になれます。

立てこもり死者4人



長野県中野市で住宅に立てこもっていた男を乗せ、同県警中野署に入る車＝26日午前4時54分

長野県中野市

議長の長男 身柄確保

殺人容疑で逮捕状請求

長野県中野市で男が猟銃を発砲するなどし、警察官らが死亡した事件で、長野県警は26日、男の身柄を確保した。男は

県警は26日、刺されて死亡した女性の身元を、現場近くに住む村上幸枝さん(66)と明らかにした。

青木正道・市議会議長(57)の息子で、立てこもっていたのは議長の自宅。捜査関係者によると、男は議長の長男とみられる。負傷していた高齢女性が屋外に残されていたが、死亡を確認。事件での死者は警察官2人と刺されて死亡した女性を合わせ計4人になった。県警は殺人容疑で男の逮捕状を請求した。

立てこもり事件は25日午後4時25分ごろ、中野市江部で発生。男は村上さんを刺した後、通報で駆け付けた警察官に発砲し、住宅に立てこもった。県警によると、いずれも中野署の玉井良樹警部補(46)、池内卓夫巡査部長(61)が死亡した。

25日夜から26日未明にかけては、男の母親ら女性2人が相次いで逃げ出し保護された。

男は迷彩柄の上下と帽子にサングラスを身につけ、マスク姿だった。

県警によると、男が確保されたのは26日午前4時37分。屋外で確保した。男を乗せた車は中野署に到着した。県警が殺人容疑などで調べる。

現場は、長野電鉄信州中野駅から西約2キロの住宅と田畑が点在する地域。周辺は避難区域になり、安全確保のため市立中学校に開設された避難所に集まっていた住民らは、26日朝までに全員が帰宅した。